

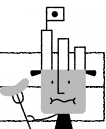
地球のこと
考えよう!

HOKKAIDO! ECO

地球の“いま”と向き合い、“いま”に気付いて、“いま”から思いやりのある行動を
地球にやさしい・エコプロジェクト

Green Heart
HOKKAIDO

外国と日本を
比べてみると

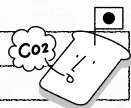


フード・マイルージは日本が最大
農林水産省が試算した6か国(日本・韓国・アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ)のフード・マイルージ(2001年)をみると、日本は最大の9,002億t・km。韓国・アメリカの約3倍、イギリス・ドイツの約5倍、フランスの約9倍で、日本のフード・マイルージが群を抜いて大きくなっています。

1人当たりでも日本が最大

人口1人当たりのフード・マイルージ(2001年)をみてみると、日本は6か国中、最も大きい7,100t・km/人。次に大きい韓国は日本の約9割、イギリスは5割弱、フランス・ドイツは約3割、アメリカは1割強となっています。日本はフード・マイルージ大国であると言えます。

日本の輸入の
特徴は?



遠い国から、はるばると

ヨーロッパの国々は、近隣の国から食べものを輸入することが多いのですが、日本はアメリカやオーストラリアなど、遠く離れた国から食べものが運ばれてくるという特徴があります。そのため、輸送に伴うCO₂の排出も多くなってしまうのです。

食パン1斤のCO₂は

東京で食パン1斤を食べた場合、およそ1万キロ離れたアメリカから小麦を空輸すると、CO₂排出量は145gですが、800キロ離れた北海道の小麦を空輸すれば35gで済みます。北海道のわたしたちが産産小麦を選ぶ場合、CO₂の排出量はさらに少なくなります。

地球環境
ノート

VOL. 18

「北海道産・地球環境ノート」は、「地球温暖化」防止に向けた産産効果ガス6%削減を実現するために、世界・日本・北海道の環境の“いま”や今すぐ実践できる“地球にやさしい生活”をシリーズでお伝えします。



シリーズ18回目の

キーワードは〈9,002億t・km〉

9,002億t・km

2001年の日本のフード・マイルージは、9,002億t・km。

フード・マイルージは食べものの輸送量に輸送距離を掛け合わせた値のこと。

輸送にはCO₂の排出が伴うため、フード・マイルージが小さいほど環境にやさしいと言えます。

今回は、食べものと環境について考えてみましょう。

地産池消で
CO₂削減



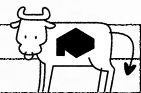
フード・マイルージを減らそう

地元でとれたものを地元でいただく「地産地消」。ご自身やご家族のために、心掛けている方は多いかもしれませんが、この地産地消を進めることで、フード・マイルージの減少に。輸送距離が短くなるため、CO₂を削減。地球を守ることに繋がります。

人を元気に、地域も元気に

日本では昔から、体と土は一つであるとし、身近なところ(三里四方、四里四方)で育ったものを食べ、生活するのが良いといわれてきました。近くでとれたものは新鮮であり、栄養もそのまま。地産地消は、人と地球、そして地域の農業や漁業も元気にできます。

選ぶなら
北海道産



食料王国・北海道

日本の食料自給率は39%(2006年度)。フランスの122%、アメリカの128%、オーストラリアの238%(03年度)に比べると、いかに低いかが分かります。北海道の食料自給率は195%(06年度)。世界に誇れる食料王国なんです。

地球にやさしく、いただきますよう

お米や小麦、野菜、果物、魚、肉、牛乳など、おいしく安心な北海道産を選べば、輸送に伴うCO₂を少なくでき、地球温暖化防止につながります。今夜あたり、北海道の食材を使ったシチューやカレー、鍋物など、心も体も温まるメニューはいかがですか?

※農林水産省「皆んなの暮らしのそばに」、農林水産政策研究所レビューNo.11.31ほか

たのしみながら、CO₂削減!

地球にやさしい エコ・チャレンジ!

～冷蔵庫の使い方を見直そう～

環境にやさしい食材は
冷蔵庫で環境にやさしく保存。

フード・マイルージの小さい食材を選んだら、冷蔵庫の使い方も意識して、少しの注意でCO₂と電気代をセーブできます。

※北海道「国民・事業者のための環境行動の手引き」
(平成20年4月)

壁から間隔を
空けて設置する



28g CO₂削減

ものを詰め込み
すぎない



58g CO₂削減

扉の開閉回数を
少なくする



22g CO₂削減

温度設定を
強めすぎない



38g CO₂削減

扉を開けている時間
を短くする



8g CO₂削減

いずれも1日当たりの削減量

冬本番! 北海道からはじめよう、意外に快適「20℃」生活!

みんなで20℃! 大作戦!

自宅で、会社で取り組みよう!
参加者・参加企業
募集中!!

この冬は「オフィスも家庭も、室温は20℃に!」が合言葉。室温を下げれば、CO₂削減はもちろん、灯油代や電気代の節約にもなります。この「みんなで20℃大作戦」に参加したいという個人(個人)と企業を募集しています。個人でエントリーしていただくと、抽選でプレゼントが当たるチャンスも。締め切りは3月13日(必着)。詳しくは、下記へアクセスしてお確かめください。

●地球にやさしい・エコプロジェクト「みんなで、20℃! 大作戦」 <http://www.hokkaido-eco.jp>

「地球にやさしい・エコプロジェクト」ウェブサイト <http://www.hokkaido-eco.jp>

hokkaido-eco

検索

企画制作/北海道新聞社広告局 後援/環境省